

令和5年度 第2回 学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立和泉支援学校
校長名	野口 淳司

開催日時	令和5年11月16日(木)10:00 ~
開催場所	大阪府立和泉支援学校
出席者(委員)	藤井会長、石田委員、西川委員、永井委員、今村委員
出席者(学校)	野口校長、大原教頭、橋本教頭、奥野事務長、山本昇首席、東首席・高等部主事 阿部首席・米田中学部主事、山本幸子首席、山本真也小学部主事
傍聴者	
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第2回学校運営協議会 次第 ・令和5年度学校経営計画(中間報告) ・学校教育自己診断結果報告(速報値のみ) ・授業アンケート

議題等(次第順)

- (1) 令和5年度学校経営計画(中間報告)
- (2) 学校教育自己診断結果報告(速報値のみ)
- (3) 授業アンケート

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- ・授業、研修関連 ・進路指導関連 ・安心安全学校づくり(改修工事箇所の報告) ・センター的機能(交流、巡回相談等)
- (2) 学校教育自己診断結果報告(速報値のみ)
- (3) 授業アンケート

＜意見等＞

- ・地域の小中学校の支援学級の中で、個々の子どもに応じた教材を準備することに困っている方が多いと聞く。和泉支援がされている夏の研修会での教材教具展示をホームページにアップして、より多くの先生方に知ってもらえたらよいのではないかと。
- ・高等学校と交流及び共同学習はできないものか
→長年にわたって学校間交流として現在もその高校と続けている。昨年度からは1日かけて「IZUTOMIフェス」という形で取り組んでいる。大阪府下では、授業時数確保のため高校側から断られるケースもあるが、幸い本校では継続できている。
- ・福祉との連携ということで、放課後等デイサービス事業所と学校とがうまく連携できていない学校もあると聞く。こちらでは学校へのお迎えの際の車の入校など苦勞しながらもできていると聞いている。学校から積極的に発信するなどして、連携を図っていくのがのぞましい。
- ・学校教育自己診断について、回収率の問題等はあるが、アンケートを実施する側としては「グーグルフォーム」を使うことは大変便利であり、集計も簡単になる。一方で回答してもらった保護者に対しては、今年度同様、授業参観時にタブレットを用意して一緒に教えてもらいながら答えることができるのはとてもより取り組みである。今後も続けてもらえたら。
- ・授業参観アンケートの中に、「教室の場所がわからない」という意見があった。校内の地図を配付することは可能か。
→授業参観アンケートとともに「マチコミメール」で配信することは技術的には可能(校内地図の配付は未定)。ただし、未開封の方が一定数いることも課題でもある。

次回の会議日程

日時	令和6年2月7日(水)
会場	府立和泉支援学校